2010年「第4回ワーク・ライフ・バランス大賞」受賞者

◆大賞

〇六花亭製菓グループ(北海道)

年間計画策定と毎月の取得状況チェックにより、100%の有給休暇取得を実現

◆ 優秀賞

O有限会社COCO-LO (群馬県)

育児休業取得と職場復帰の仕組みづくりで、介護人材の確保と定着を推進

〇シャープ株式会社(大阪府)

男性の育児休職者を増加させるとともに、最長2年の介護利用支援の拡充

〇株式会社富士通ワイエフシー(神奈川県)

「自分時間創出」を掲げた残業削減運動とテレワーク推進による働き方柔軟化

- **〇社会医療法人明和会医療福祉センターウェルフェア北園渡辺病院**(鳥取県) 勤務形態の柔軟な選択を可能にし、これに対応した「報酬ポイント制」を導入
- 〇日本建設産業職員労働組合協議会 (東京都)

「統一土曜閉所運動」などを進め、労使協働により建設業界の時短を強く推進

◆ 奨励賞

〇富士ソフト株式会社 (神奈川県)

従業員の健康に重点を置き、メンタルヘルス対策の強化と快適職場計画を推進

ワーク・ライフ・バランス推進のための「標語」

入選「オンとオフ、切替え上手は生き上手」 (会社員 男性)

入選「見つけよう あなたを活かす 時間割」 (会社員 男性)

入選「しっかりワーク、のびのびライフ」 (会社員 男性)

「第4回ワーク・ライフ・バランス大賞」受賞者の主な取組み内容

	No altra transfer and the second seco	
組織名	取組みの主なポイント	組織概要
【大賞】 六花亭製菓 グループ (北海道帯広市)	 一年間計画策定と毎月の取得状況チェックにより、100%の有給休暇取得を実現ー○経営トップの考え方を徹底するため、社内コミュニケーション体制を確立し、有給休暇 100%取得のための年間計画策定と取得状況チェックを毎月実施。遅れている職場にはトップダウンで促進の指示を行っている。○有給休暇の有効活用を支援し、従業員の自分磨きをサポートするため、従業員6人での旅行を社内旅行と認定する制度を設け、一人年間最大 20 万円までの補助を行っており、毎年 1000 人以上が利用。○作業効率向上に向けた業務改善や時間意識の徹底のほか、効率化のための設備投資に積極的に取り組んだ。その結果、時間外労働時間は 2007 年 205時間から 2009 年 173 時間に減少。 	設立:1933 年 業種:菓子製造 販売 従業員:1,356 名
【 優秀賞 】 有限会社 COCO-LO (群馬県桐生市)	 一育児休業取得と職場復帰の仕組みづくりで、介護人材の確保と定着を推進ー ○人材確保が難しい医療・福祉業界にあって、優秀な人材確保を目指すため、 育児休業取得と職場復帰ができる仕組みづくりに積極的に取り組んだ。 ○この結果、離職率は 2008 年の 11%から 2009 年 5%と下がるだけでなく、 求職者の応募が増えて人材確保につながるとともに、利用者満足度も高まった。 	設立:2005 年 業種:介護事業 従業員:38 名
【優秀賞】 シャープ株式会社 (大阪府大阪市)	-男性の育児休職者を増加させるとともに最長2年の介護利用支援の拡充 - ○仕事と育児介護の両立支援制度として育児休職中の経済的支援を実施するほか介護制度の拡充を図り、介護休職の適用期間を最長2年間可能とした。男性育休取得者数は09年54名と08年4月から累計130人を超えた。○長時間労働の是正や有給休暇の取得促進を実施し、仕事の生産性向上を図った結果、時間外労働時間は2007年257時間から2009年150時間まで減少した。また、勤務年数に男女差がない(男性19.7年、女性18.6年)ことや、母親社員率が52.3%と、多様な人材の活用面で効果が出ている。	設立:1912年 業種:電気機器 製造 従業員:22,462名
【優秀賞】 株式会社富士通 ワイエフシー (神奈川県横浜市)	ー「自分時間創出」を掲げた残業削減運動とテレワーク推進による働き方柔軟化ー○制度の新設や改善をスピーディに行うため、社長直轄に「ワーク・ライフ・バランス推進室」を設置。社員重視の方針を実現するため「働き方改革施策」「休暇取得推進施策」「育児支援施策」の3つの施策を推進し、働く場所を柔軟にするテレワークについては、今年から全員利用可能とした。○この結果、年間残業時間は、2008 年度 229 時間から 2009 年度 74 時間と前年比 1/3 まで減少。また、有給休暇取得率は約 60%を確保している。	設立:1966年 業種:情報処理 サービス 従業員:352名
【優秀賞】 社会医療法人 明和会医療福祉センターウェルフェア 北園渡辺病院 (鳥取県鳥取市)	-勤務形態の柔軟な選択を可能にし、これに対応した「報酬ポイント制」を導入-○看護職のライフステージに対応できるよう勤務形態を7段階に区分した育児中の看護職のステップアップやステップダウンを柔軟に選択できる仕組みを導入。育児理由の離職者は過去5年以上にわたりゼロとなった。○この結果、看護職のうちワーク・ライフ・バランス制度利用者は約30%となり、人事制度として定着した。採用数は安定し、離職率も6.4%(2009年度)と低く推移している(全国平均で病院看護師の離職率は11.9%)。	設立:1953 年 業種:医療機関 従業員:310 名
【優秀賞】 日本建設産業 職員労働組合 協議会 (東京都新宿区)	 「統一土曜閉所運動」などを進め、労使協働により建設業界の時短を強く推進− ○土曜日も業務を行っている外勤の職場(建設現場の作業所)に対し、休むことの大切さを促すほか、組合員の意識改革と労使協働による業務効率化による仕事時間の削減に取り組んだ。 ○この結果、11月土曜閉所率は2007年49%から、2008年55%、2009年59%と上昇。また、時短意識の高揚と時短できる環境づくりを促すため「時短アイデア大賞」を実施し、組合員の更なる意識向上につなげられた。 	設立:1954年 業種:労働組合 加盟組合員: 35,000名
【奨励賞】 富士ソフト	ー従業員の健康に重点を置き、メンタルヘルス対策の強化と快適職場計画を推進ー ○社員の心身の健康維持への取組みは、社員のワーク・ライフ・バランスを実現するための必須項目であるとし、メンタルヘルス対応や全オフィス内禁煙の実現	設立:1970 年 業種:情報サービス

株式会社

(神奈川県横浜市)

- めの必須項目であるとし、メンタルヘルス対応や全オフィス円祭煙の表現 業種:情報サービス に社内の産業医療スタッフとの協業で、トータルサポート体制を構築した。
- ○この結果、メンタルヘルス疾患の発症率、再発率を大幅に低下することが できた。

従業員:6,142 名